

日本ブルーノ・ワルター協会広報

「昭和四十八年度後期刊行研究用録音資料について」

協会結成以来、ほぼ三年の月日が経ちました。此の間、当協会も着実な発展を続け、会員数も遂に百名に達しました。これは、ブルーノ・ワルターを熱烈に敬愛なさる真摯な音楽愛好家であり、当協会の趣旨に御賛同下さる会員諸兄の絶大な御協力によるものであります。

そこで、協会結成三周年を記念すると共に、従来ややもすると、会員の増加に努力の重点が置かれた事を反省し、今後も新入会員を暖かく迎える事は勿論ですが、既入会員に十二分の御満足をいただくことを理想とし、此処に今後の努力の焦点を置きたいと存じます。その一例として、従来は一期につき二枚の研究用録音資料を刊行して参りましたが、今期は三枚の録音資料を刊行する事に決定致しました。(会費額は据置き)勿論、これは経済的には大冒険ではあります。毎期このような企画をたてる事はなかなか困難でしょうが、協会結成以来、陰に陽に、暖かいご理解と御援助を賜った会員諸兄への感謝の印として此の度敢行する次第です。

BWS 一〇一―三A ヴェルディ 歌劇「運命の力」全曲

ワルター指揮 メトロポリタン歌劇場団員・管弦楽団

BWS 一〇一―三B モーツァルト 「ミサ曲 ハ調」より

ハイドゥン 聖譚曲「四季」より

レシタテイヴとアリア

ソプラノ ブルネッタ・マツツオリニ
ワルター指揮 サンフランシスコ交響楽団

実は、BWS 一〇〇一、一〇〇二、一〇〇三、一〇〇五、一〇〇九の在庫は無くなりました。一〇〇四、一〇〇七、一〇一〇の在庫も僅少となりました。再プレス要望の声は高いのですが、二十枚、三十枚程度の再プレスは不可能で、まとまった枚数をプレスしなければなりません。これでは貴重な資金を有効に活用する事にはなりません。既刊行の資料を常時ストックしておく事は重要な事ですが、現在の様な状況下では、新しい、珍しい音源を「資料化」して配布する事の方が、有効な活用法だと考えます。勿論、将来余裕が出来れば、その時に、あらためて再プレスを考慮したいと思えます。

ここで、会員諸兄にお願いしたい事が一つございます。と申しますのは、当協会では、現在まで「会員後納制度」を全面的に採用して参りましたが、今期は原則として「前納」制度を採用致したいと存じます。大そうおしつけがましい様で恐縮ですが、前記の企画を成功に導く為には、是非共御協力をお願い申し上げます。勿論、会員諸兄の御事情は充分に斟酌・考慮致しますので、御都合の悪い方は、何卒御遠慮なくお申出下さいませよう、併せてお願い申し上げます。今期の会費納入期間は、十月一日より十月三十日迄と致します。何卒宜敷御理解の上、御高配下さいませようお願いします。

日本ブルーノ・ワルター協会

一九七四年後期広報

J・シュトラウス 「皇帝」円舞曲
ワルター指揮 ウィーン・フィルハーモニー

☆長らく御迷惑をおかけ致しましたが、一九七三年後期刊行研究用録音資料、ヴェルディ「運命の力」全曲（BWS10-1-1-3）は、十月末迄に完成、十一月中には配布できる運びになりました。純粋な研究団体であり、アマチュアである当協会の特色が、裏目に出て、会員諸兄に多大の御迷惑をおかけしました事を深く反省し、之を将来への「薬」として、今後の円滑な協会運営を計る所存です。尚、今迄の苦しい期間中、暖かい御激励と御協力を賜りました全会員諸兄に厚く御礼申し上げます。

☆最近の諸物価の高騰は協会の財政面に苦境に陥れ、今後の運営に暗影を投げかけております。将来の活発な活動を期す為、大変恐縮ではございますが、一九七四年後期より、一期分の会費を六、〇〇〇円に改訂させて頂きたいと存じます。何卒宜敷御高配の程をお願い申し上げます。

☆さて、今期刊行の研究用録音資料は、左記の通り決定しました。

BWS10-1-4 プラームス P協奏曲第一番 ホロヴィッツ

ワグナー 「さまよえるオランダ人」序曲

ワルター指揮 アムステルダム・コンツェルトへボー

BWS10-1-5 シューベルト 第八交響曲ロ短調「未完成」

ベートーヴェン「レオノーレ」序曲 第三番

何れも以前から熱列な御希望をお寄せ戴いたものです。

☆御高承の諸事情により、当協会と致しましては、以前の「会費後納制度」に戻る事が非常に困難な状態でございますので、今期も「前納制度」を（原則として）踏襲させて頂きたいと存じます。今期の企画実現の為に、御協力をお願い申上げる次第です。勿論御都合がおりになる会員諸兄の御事情は、考慮させて頂きましますので、御遠慮無くお申出下さい。

今期の会費納入期間は、十一月一日より十二月三十一日迄と致します。資料は、来年二月完成の予定です。

☆CBSソニー社では、再びワルターのモーツァルト全集（三十五枚）を発売致しましたが、その特典盤として、ワルター、ウィーン・フィルのモーツァルトの「レクイエム」（一九五六）が添付されます。素晴らしい企画ですが、一日も早く一般発売して欲しいものです。

☆アメリカで、ワルター、ストックホルム・フィルによるLPが二枚発売されました。曲目はモーツァルトの第三十九番交響曲と夜曲、シューベルトの第九交響曲ですが、その中「夜曲」の演奏は第八回例会で聴いて戴いたものです。本邦発売を期待します。

☆会報第9号の発行に就いては、目下鋭意努力中です。